

<修正版>

2024年度 第4回市民メンタルヘルス講座（横浜市受託事業）
みんなで考えよう 心の健康

精神障害者「ケアの脱家族化」戦略 ～家族によるケアから社会的ケアへ～ 8050問題を見据えて

精神障害者は障害者基本法により、疾病と障害を併せ持つ障害者と位置付けられています。浜家連会員は約7割が当事者と同居しており、食事、清潔の保持、生活リズムの保持、金銭管理、通院・服薬、対人関係等において日常的なケアを行っております。親あるうちに社会的ケアにと言われても、なかなか一歩が踏み出せないのが現実です。

塩満卓先生はケアの脱家族化に関する研究をされておられ「我が国の法制度は、家族によるケアを前提とし、親によるケアは必ず消滅するという自明性を直視した制度設計となっていない。」と仰っておられます。

塩満先生に法制度上の家族の位置づけと、同居ではなく離れて暮らすことを選択した親・本人への調査結果のお話をいただいて、「ケアの脱家族化」戦略を探っていきましょう。

日 時：2024年12月7日（土）
午後1時30分～午後4時（開場 午後1時）

会 場：横浜市健康福祉総合センター 4階ホール
横浜市中区桜木町1-1

講 師：しおみつ たかし 塩満 卓 氏
佛教大学 社会福祉学部社会福祉学科 教授

定 員：会場 300名（先着順）
Zoom 50名（先着順）

※Zoomでご参加を希望される方は11月22日(金)迄に裏面要領で申し込みください

入 場 料：無 料

主 催：NPO 法人横浜市精神障害者家族連合会（浜家連）

問 合 せ：担 当 中 居 TEL：045-548-4816

しおみつ たかし
塩満 卓氏 プロフィール

佛教大学 社会福祉学部社会福祉学科 教授

□研究課題

- ・ ケアの脱家族化に関する研究
- ・ 精神障害者及びその家族の意識変換プロセス
- ・ ソーシャルワーカーの成長過程に関する研究

□略歴

- ・ 日本福祉大学社会福祉学部卒業
- ・ 日本福祉大学院社会福祉学研究科博士前期課程修了
- ・ 日本福祉大学院社会福祉学研究科博士後期課程満期退学

□書籍

- ・ 統合失調症ケアの脱家族化実践（単著） 近刊（2025年3月）
- ・ 現代社会と精神保健福祉（分担執筆） 2024年2月
- ・ 隔離・収容政策と優生思想の現在（分担執筆） 2020年12月

会場案内

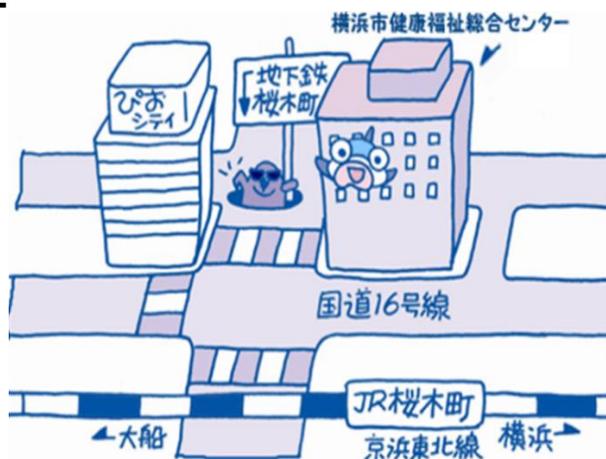
横浜市健康福祉総合センター 4階ホール

横浜市中区桜木町1-1

最寄り駅：JR京浜東北線

横浜市営地下鉄

「桜木町駅」から徒歩3分



★当日 障害年金の相談も行います

★Zoomでの参加をご希望される方

フリガナ

氏名、e-mail アドレス、電話番号を記載してメールで
浜家連（ysskr@bloom.ocn.ne.jp）宛でお申込み下さい。